


Broadband Technology Consulting

Corporate Profile 2011

会社概要

社名	ブロードバンドテクノロジー・コンサルティング株式会社
設立	2005年1月12日
役員	代表取締役社長 青木昇 (CEO & COO) 取締役 青木達夫(CTO) (非)取締役 吉村信 監査役 森泉 修一 (現外国系半導体商社協会会長)
資本金	1,000万円 (2005年1月12日現在) 1,750万円 (2006年4月27日現在) 1,900万円 (2007年8月10日現在) 2,080万円 (2011年3月24日現在)
取引銀行	三菱東京UFJ銀行 京橋支店 三井住友銀 京橋支店 みずほ銀行 京橋支店 東京シティ信用金庫 京橋支店
主要株主	青木 昇
事業株主	株式会社オーク情報システム 株式会社トラスティー
役員	28名(技術25名、BD 2名、事務1名) 但し、契約社員を含む 特定労働派遣事業 厚生労働大臣登録 特13第305741 ISMS 2009年12月 ISO 27001取得
主要取引先	・アスクレップ ・日本SGI ・NECシステムテクノロジー ・三菱重工業 ・オーク情報システム ・日本デーコムサービス ・セイコーアイ・インフォテック ・ミウラ ・NEC ・NECソフト

主要協力先	・日本SGI ・ブレインチャイルド ・グローバルエース ・アイフロント ・アバンド ・SEC ・ミウラ ・プロビズモ
会社経緯	平成13年10月(設立前) マクロメディア FCS初期バージョンのβ—テスト版を中国地区の総務省中国総合通信局と共同にて、地域情報ネットワーク(E-Japan構想の一部)の動画配信システムの一環としてパイロットシステム構築しました。 平成14年11月 全国自治体マルチメディア祭総務省ブースにて産学官連携の双方向コミュニケーションツールとしてFCSを世に送り出す。 平成15年1月 「スタジオBB」として市場に供給する。以後 FCSのサーバー側の開発と改良作業を行う技術スタッフの育成と技術革新によりActionScript系の技術者特にFCS廻りを熟知した集団を育てる。 平成16年10月(設立前夜) 技術集団が先に独立して、マクロメディア配下の開発、特に、BreezeのカスタムPOD製作に携わる。 平成16年12月20日(独立初日) 旧マクロメディア社(現アドビシステムズ)とのプロフェッショナルサポート&サービスのFCS,Breeze,FLEXの業務に関する業務委託契約を締結。 平成17年1月12日(設立記念日) Flashテクノロジー発信会社として会社設立。
目的	1.コンピュータソフトウェアのコンサルティング業務 2.コンピュータソフトウェアの開発及び販売 3.コンピュータシステムのコンサルティング業務 4.海外コンピュータ関連機器の輸入販売 5.海外コンピュータソフトウェアの販売に関する代理業務 6.海外コンピュータシステムのコンサルティング業務

やわらかアタマで仕事を楽しまう。

本格的なブロードバンド時代を迎え、情報技術および情報サービスがますます成熟の機を迎えようとしています。ブロードバンドテクノロジー・コンサルティング株式会社(BTC)は、創業以前からFlashやFlexといった現在では主流となっている技術の導入と普及のパイオニアとして貢献してきました。今も着々と一歩一歩最先端を確実に走り続けています。

現代のビジネスには、**スピード**と、**スキル**そして**スマート**が要求されます。この三つのSを実現するにおいては、決められた仕様・計画・制作をスケジュールに基づき確認できることが求められます。ただし、そこには**人間的な遊び心**が必要で、ロボットの如くなく人間的に顧客の立場を理解したカスタマイズを行い、多様なニーズに応えつつ仕事の喜びを見出していきたいと考えています。

お客様を信じ、お客様に信じられる企業でありたい。お客様やパートナー企業と一緒に成長できる企業でありたい。一緒に働く仲間との信頼関係を大切にしていきたい。

そのため弊社では、人材を募集しています。明るく前向きで、自分なりの趣味を持つ人材を求めています。大いに仕事をして、大いに遊び、大いに語りあい、共に楽し



ブロードバンドテクノロジー
コンサルティング株式会社
代表取締役社長
青木 昇

B (B:ブロードバンド)

当社はブロードバンドを有効に利用したユビキタスネット社会のお役に立てる企業を目指します。

T (T:テクノロジー)

マクロメディア社唯一のFlashプロフェショナルサービス会社として社会貢献をしてまいりました。FMS(旧FCS:フラッシュコミュニケーションサーバ)やFlexを利用したスクリプト技術をご提供いたします。

C (C:コンサルティング)

当社のブロードバンドテクノロジーを社会的課題克服のために活用し、より良い社会づくりに貢献するという目標をもって進めて行きたいと思っております。



ブロードバンド技術を核に3つのビジネスを追及します

主要技術 その1:Flashテクノロジーとアプリケーション開発

アドビシステムズ株式会社(旧マクロメディア)のエンタープライズ向け製品の唯一のプロフェッショナルサービスとしてFlash技術を核とした開発・コンサルティング会社です。JAVA, 各種フレームワーク(O/Rマッピング、Webサービス、Webアプリ)などを下記の製品と組み合わせ業務処理システムの開発・コンサルティングを行います。

- 1.Flex
- 2.Flash Media Server (FMS)
- 3.RIA (rich Internet Application)

コアテクノロジーを有効に活用できる資源と要員をもっています。

- 1.DBインターフェイス技術とDB組み込み技術、DB設計
- 2.今までのHTML, XMLからFlashテクノロジーへのスマートな切り替え(情報セキュリティの安全性)
- 3.スマートな画面操作

補足:FMSはWebサイトとリッチ インターネット アプリケーションに、オーディオ、ビデオ、リアルタイムデータを使った複数のユーザ同士のコミュニケーション機能を提供する製品です。ストリーミングメディア、リッチメディアメッセージング、リアルタイムコラボレーションを実現するために専用に開発されたこの製品は、開発者が独自のコミュニケーション ソリューションを開発し、既存のサイトやWebアプリケーションに組み込めるカスタム化可能な単一の開発環境を実現します。

Adobe Flex3 SDK オープンソースのFlex SDK	Adobe Flex Builder 3 Standard
MXMLとActionScript 3.0	視覚的なレイアウト
フレームワークとクラスライブラリ	コードヒント機能
コマンドラインコンパイラ	デバッグ機能
	スキニング & スタイリング
Lc Adobe LiveCycle Data Services ES	Professional
データマネージメントサービス	チャーターティングコンポーネント
Webティアコンパイラ	高度なデータグリッド/OLAP
RIA-PDF作成	パフォーマンス/メモリアプティミゼーション
ポータルデプロイメント	自動テストのサポート

Flex Builder 3 Standardは、インテリジェントなコーディングやインタラクティブなステップスルーデバッグを実行できるほか、Creative Suite 3製品群とのデータ連携、リファクタリング、ASP.NETのサポート、またLiveCycle Data Services ESなどのデータサービス製品との、高度なデータ接続をサポートしています。

これらの製品を有効に利用して、アプリケーション開発を実現します。

ブロードバンド技術を核に3つのビジネスを追及します

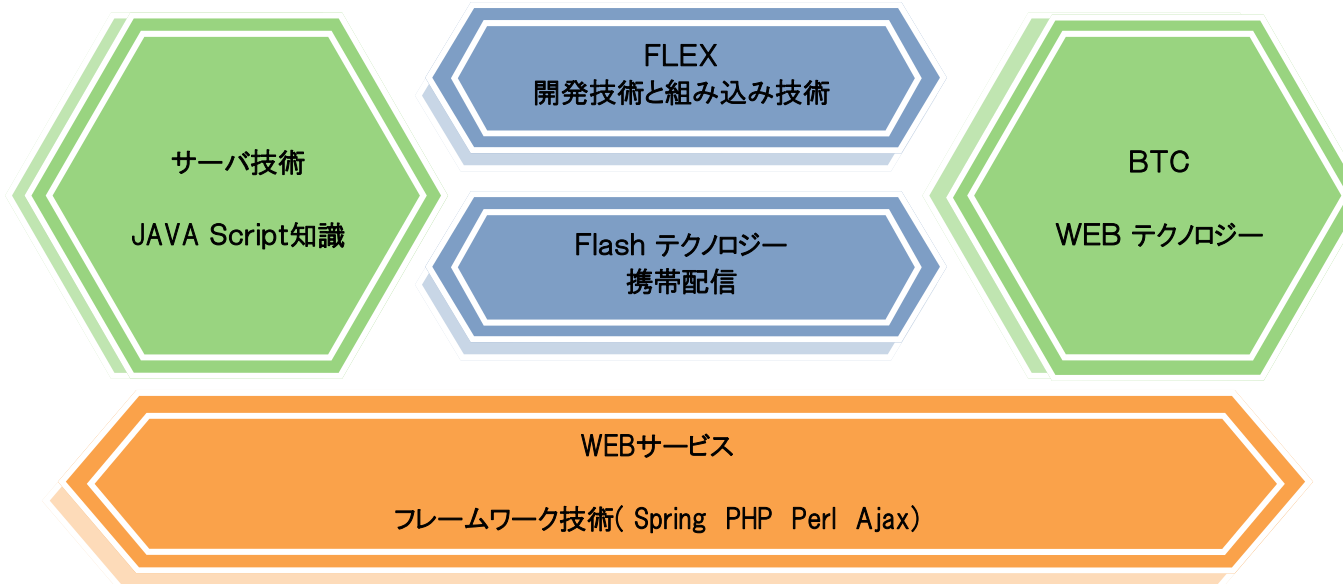
主要技術 その2: WEBテクノロジー

Webサービスを応用して、複数のWebサービス同士をつなぎ合わせてアプリケーションやサービスを構築するマッシュアップ・サービスを提供します。マッシュアップ・サービスとは、ある検索結果に基づいて位置情報と地図情報・数値情報・解析情報を同時に表示したり、動画コンテンツと関連するサービス情報をネットワークをりようして取得して表示できます。BTCはこの保有技術により、ユーザーに高いベネフィットを与えます。これらの様なサービスはお客様としての企業情報としてでは無く、企業のホームページ等を通して、日々様々なサービスを実現しています。

BTCの提唱するWEBサービス

BTCはサーバ技術のScript技術、保有能力を有効に活用して、サーバーやコンテンツ同士のシームレスな結合を実現させ、インターネットを共通の道具としてのネットワークを実現します。

BTCが目指すWEBサービス はインターネットにおけるサービスやコンテンツを複合的に且つ機能的に利用することにより、開発・運用コストを低減して、サイトとしてユーザに十分利益が上がるようなインターネット社会を実現、このWEBサービス 技術を皆様に提供します。

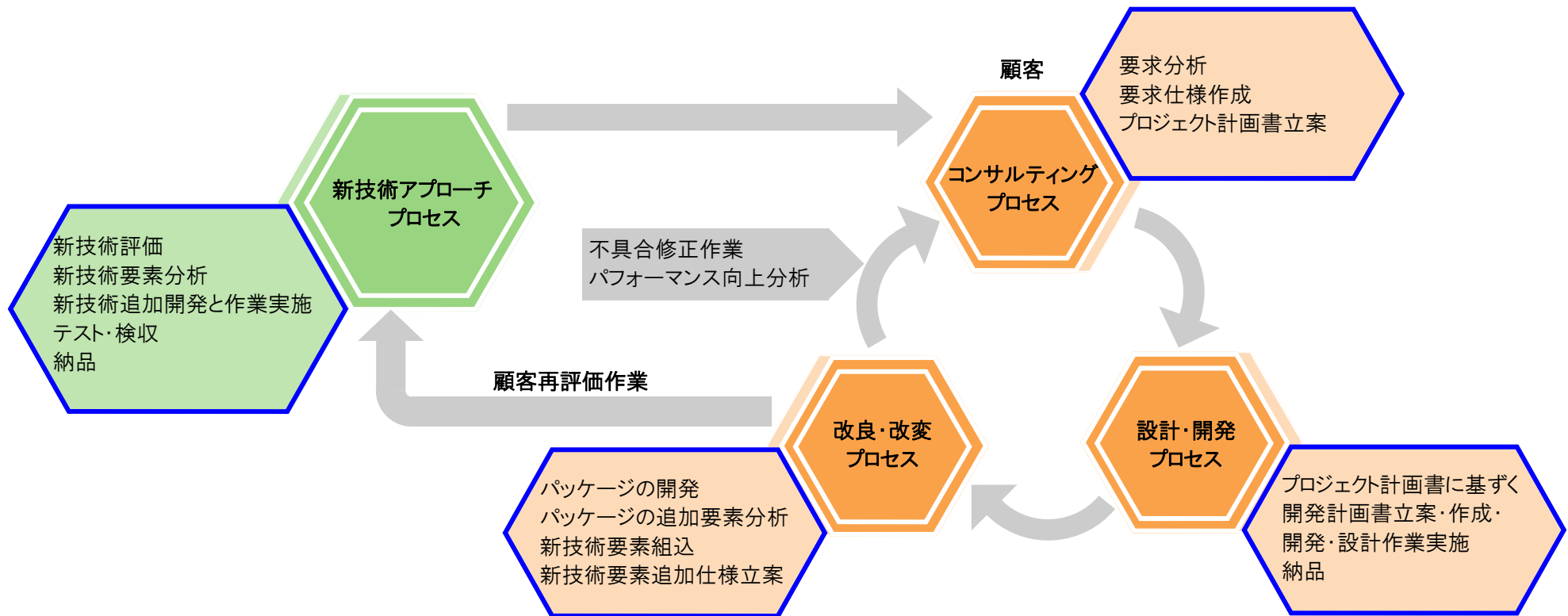


ブロードバンド技術を核に3つのビジネスを追及します

主要技術 その3: BTCのコンサルティングプロセス

今までの予想をはるかに上回るスピードで利用環境は変化しています。この環境の変化に対応するべく、定期的な顧客ニーズを掘り起こし、新技術を組み込みながら、既存システムのスムーズな改良・改変にお応えいたします。

コンサルティングプロセスは、段階別コンサルティングと定期コンサルティングに分けられ、お客様のニーズにお応えいたします。



BTCの提唱するコンピュータ機器調整作業

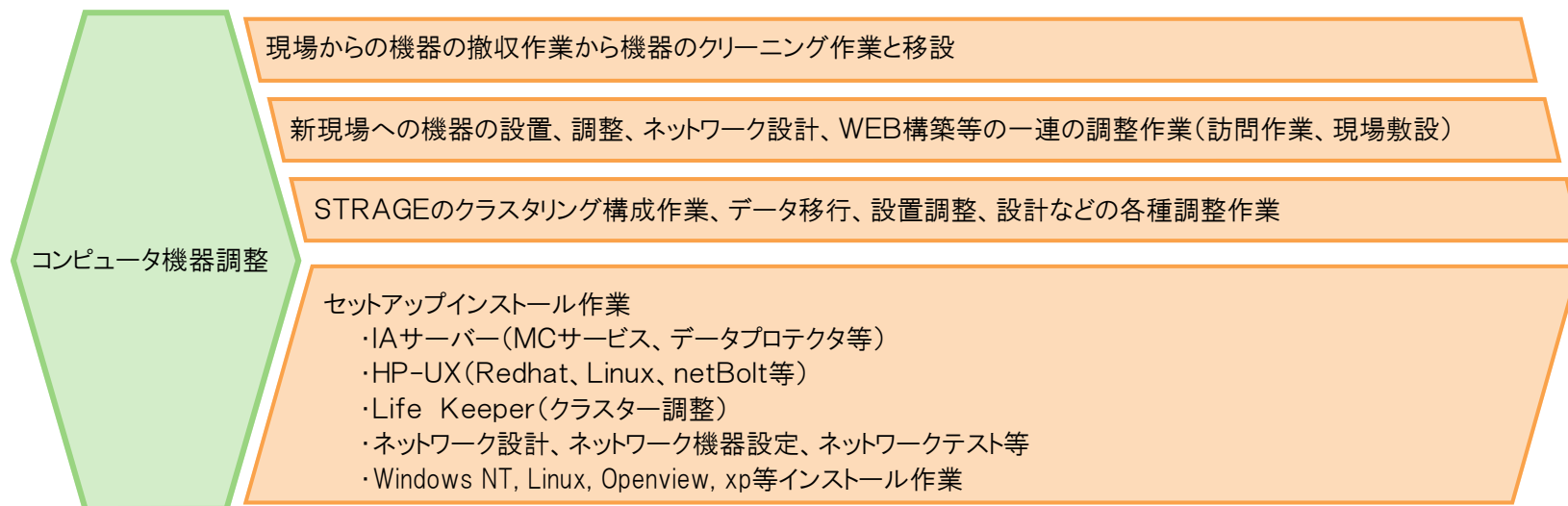
プロジェクトの提案

BTCを窓口として、日本SGI、日本デーコムサービス、KSN、オーク情報システムとの業務提携によるコンピュータ機器の保守管理のための各種作業を実現します。

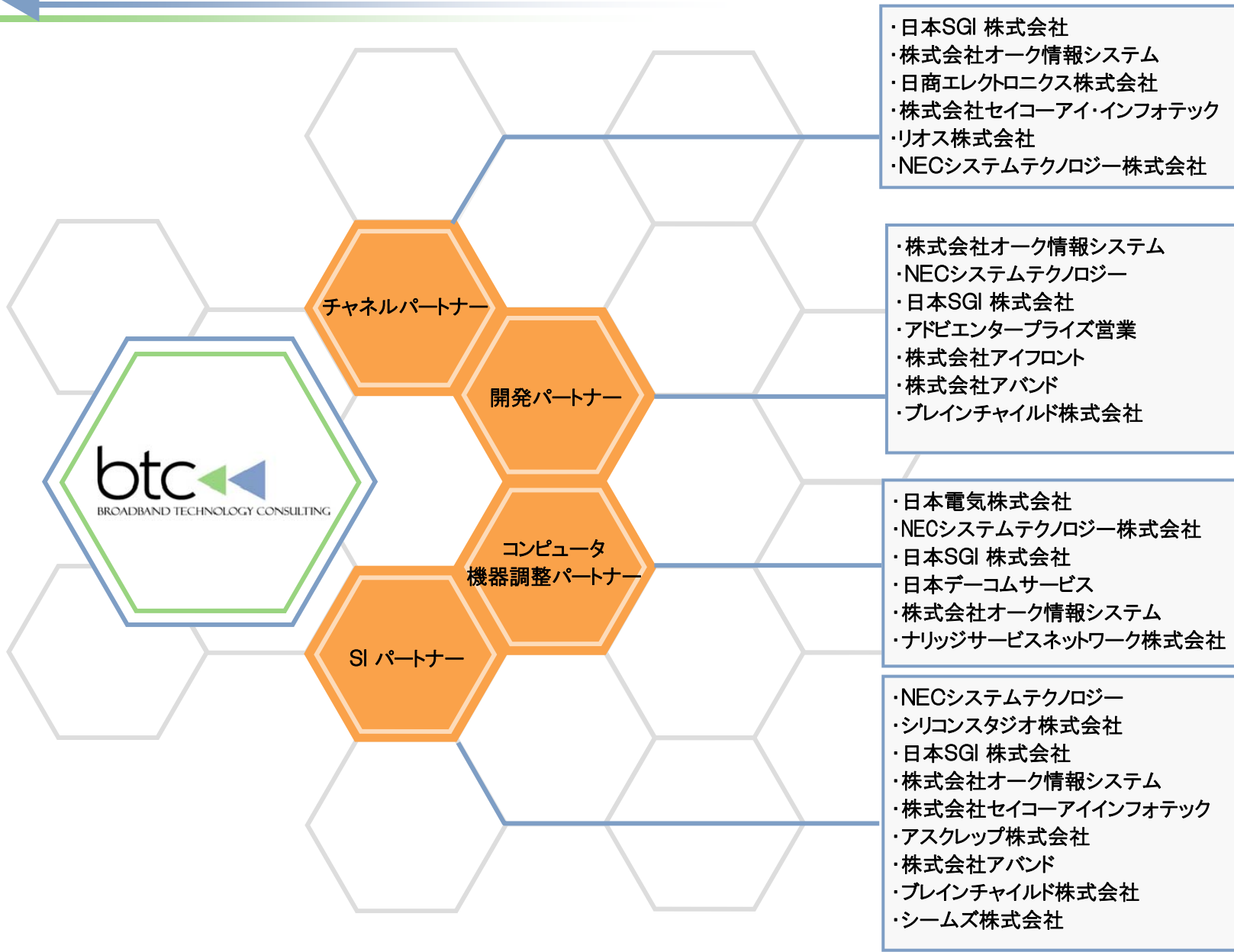
1. 現場からの機器の撤収作業から機器のクリーニング作業と移設
2. 新現場への機器の設置、調整、ネットワーク設計、WEB構築等の一連の調整作業(訪問作業、現場敷設)
3. セットアップインストール作業(IAサーバー、HP-UX、Windows(MS))
4. STRAGEのクラスタリング構成作業、データ移行、設置調整、設計などの各種調整作業

KSN:ナリッジ・サービス・ネットワーク株式会社の略称です。
SGI:シリコングラフィックス インクの略称です。

この作業はBTCのお客様から開発・コンサルティングの延長として一括で製作・開発から保守サービスの一連の機器をも含めたサービスを要請されてこのコンセプトに至っております。BTCはあくまでソフトウェア指向の開発会社でありますので、これらの業務は上記パートナーをご紹介します。



BTCのビジネスパートナー群



今年度の開発予定と継続事項

2010年 某製薬関連IT会社向け
治験データ収集パッケージシステム開発
某電機メーカー向け
FLEX関連開発
日本デーコムサービス社向け
HWセッティング業務派遣
日本SGI社向け
業務支援、FLEX開発要員派遣継続
某製薬関連IT会社向け
開発要員派遣継続

2009年 受託開発継続
某薬品関連SI業者向け
臨床検査データ収集システム開発
某電機メーカー向けFLEXコンサルティング作業
某機器販売メーカー向けFLEX開発作業
某セキュリティー支援会社向けSNS開発
WEBサイト改変作業
WEB会員登録システム開発

FLEX・フレームワーク(Spring)・オラクルDBを利用した最先端な ツール環境による医療管理パッケージシステムの共同開発作業を実施

2008年 管理システム第一次開発システム納入
第2次パッケージ開発、第3次パッケージ開発受託
～11月末、～2009年3月末
パッケージ開発における要求仕様書
及びプロジェクト計画書提出
パッケージ開発受託
某医療系会社向けのパッケージ開発調査

パッケージ開発の背景と経緯

FLEXを利用して、メインフレームの情報共有システムをC/S型のUNIX環境の対応に移行

- 2007年 大手建設会社向け情報共有システム
オーク情報システム配下にて
～12月28日 第1次システム納入テスト完了
第2次システム受託(～2007年2月20日)
第3次システム受託(～2007年3月30日)現地据付調整テスト作業開始
現地試験SV作業受託

三菱重工業 プラント交通システム事業センターが 参画している台湾新幹線プロジェクトより開発要請受託

- 2006年 DWSのUC表示システム完成
現地据付調整テスト作業開始
現地試験SV作業受託

- 2005年 運行管理表示システムの事前調査案件受託

弊社設立の原点であるマクロメディア(現アドビ) とのFlashに関するプロフェッショナルサービスの 一環として種々の開発業務を受託

- 2005年 NEC向けBiglobeビデオストリーミング
日本事務機向けWeb会議改良作業
NTT西日本向け「Breeze」ホワイトボード組込
NEC向けBiglobe配信システム
セイコーインスツル向けWeb会議システム

- 2004年 NECシステムテクノロジー向け
「Breeze」の音声・画像配信用カスタムPOD製作
10月～ ベネッセEラーニング用へ移行
11月～ 日本事務機用Web会議へ移行
11月～ NEC年賀放送用Web配信システムへ移行

BB TV会議システムの導入

海外ビジネスにおける交通費、通信費削減(1億円)

海外社員・代理店とのコミュニケーションツール

- 2005年 SIIを窓口としてSIIの開発受託。
2月より9月まで開発を行い、MIDWARE連携が完了。SSL、SSO、基本OA連携、呼出機能、画面共有、組込完了。
- 2004年 SIIがVPNの入れ替え作業に貢献及び通信費策円に効果が出せTV会議システムの構築の手伝いを始める
- 2003年 SIIが海外ビジネスの出張費、通信費削減を目的にインターネットでの利用できるTV会議システムの評価導入を開始

開発実績 2011年

- 2011年 1月 NEC Biglobe開発受託(NECシステムテクノロジー)
WBC基盤開発
カフェテリア基盤開発
- 1月 日本SGI向け WEBサービス開発要員派遣継続
HPC保守要員派遣継続
管理サービス要員派遣継続
- 1月 NECシステムテクノロジー社向け
Biglobe 基盤設計開発要員派遣
NECパッケージ(Obix)保守要員派遣受託
- 3月 某薬品関連SI会社向けパッケージ開発受託
パッケージ開発完成 納品
派遣契約終了
NEC Biglobe WBC基盤納入
カフェテリア基盤納入
どこでもサーバー開発受託
WBC基盤ドキュメント作成受託
- 7月 日本SGI向け技術者要員派遣契約
青森県六ヶ所村動燃内
- 8月 Biglobe基盤設計ステップ2受託

開発実績 2010年

2010年 1月 某光学メーカー向けFLEX開発

某電機メーカー向けFLEX開発プロジェクト参加

受託開発継続

某薬品関連SI会社向けパッケージ開発受託

通信メーカー向け保守サービス継続

電子機器メーカー向け保守サービス継続

某薬品関連会社向け要員派遣サービス継続

2月 WEB会員登録システム開発(2次受託)

WEB会員サイト改変作業(2次受託)

3月 某電子機器メーカー向け要員派遣終了

4月 某薬品関連SI会社向けパッケージ開発受託

パッケージ開発完成 納品

通信メーカー向け保守サービス継続

電子機器メーカー向け保守サービス継続

5月 某薬品関連SI会社向けパッケージ開発受託

パッケージ開発完成 テストフェーズ



4月パッケージ完成に当たり、慰労会を社内にて実施した風景

2010年 6月某薬品関連SI会社向けパッケージ開発受託

通信メーカー向け保守サービス継続

電子機器メーカー向け保守サービス継続

電子機器会社向け要員派遣サービス継続

7月 日本SGI「ライセンスウォッチャー」パッケージ修正作業受託

某薬品関連SI会社向けパッケージ開発継続

9月 NEC Biglobe基盤開発一部受託

某薬品関連SI会社向け要員派遣契約受託

12月 日本SGI社向けパッケージ納入

12月 NECシステムテクノロジー社と業務委託契約締結

開発実績

2009年11月	<p>受託開発継続 某薬品関連SI業者向け 臨床検査データ収集システム開発 某電機メーカー向けFLEXコンサルティング作業 某機器販売メーカー向けFLEX開発作業 某セキュリティ支援会社向けSNS開発 WEBサイト改変作業 WEB会員登録システム開発</p>
6月	<p>NECシステムテクノロジー FLEX Helpデスク FLEX システム設計作業</p>
5月	<p>NTTドコモ、KDDI向け 24時間保守の受託(日本デーコムサービス) 2時間対応オンコール保守(同上) 筑波環境研究所向け開発業務</p>
4月	<p>某大手電機メーカー WEB会員登録システム WEB会員サイト改良作業受託 日本SGI向けFLEX開発</p>
3月	<p>某薬品関連SI業者向け 臨床検査データ収集システム一次納入 パッケージシステムへ改変作業受託</p>
1月	<p>某大手消費者金融会社向け 金融運用システムの画面対応部分一部受託 某SI会社(地図)パッケージ開発 地図データシステムの入力作業受託 某通信会社:品川 キャリア向け(Flash lite)開発受託</p>

2008年8月	<p>管理システム第一次開発システム納入 第2次パッケージ開発、第3次パッケージ開発受託 ~11月末、~2009年3月末</p>
7月	<p>NEC大船工場から検査管理開発受託 グローバルエース配下にて開発</p>
4月	<p>NTT品川から旧システムから切り替え作業受託 グローバルエース配下にて開発</p>
3月	<p>パッケージ開発における要求仕様書 及びプロジェクト計画書提出</p>
3月	<p>パッケージ開発受託 管理システム受託~8月末</p>
2月	<p>某医療系会社向けのパッケージ開発調査受託</p>

開発実績

- 2007年12月 建設GISシステム改良作業委託完了
ネオGIS
-
- 12月 Google EARTHの有効利用に関するビジネススキームをデジタルアース社と締結
-
- 11月 NEC Biglobe負荷検証改良作業受託
-
- 10月 PNC(プロフェッショナルネットワークコンサルティング)社とハードウェア保守・設置調整・移設・インストール業務業務委託契約締結
-
- 10月 GRANDIT(Web-ERP)開発受託(～2008年3月)
-
- 10月 NTTドコモ開発受託(～2008年3月)
-
- 10月 NECソフト開発受託(～2008年3月)
-
- 9月 日本SGIソリューション事業本部
ハードウェア保守・設置調整・移設・インストール業務
業務委託契約締結
オーク情報システム社とハードウェア保守に関する契約委託
-
- 7月 日本SGIメッセージングシステム改良作業受託
-
- 4月 SI会社向け各種検証作業受託
ネットワーク検証作業
ネットワーク物理層検証作業
ネットワーク負荷検証作業
ネットワーク論理構成検証作業

- 4月 某配信会社向けFlash、DRMシステム、コンサルティングプロジェクト管理役務受託
大手情報通信会社向けFlex開発役務受託
Web ERPを利用したパッケージ開発役務受託(ソフトバンク向け)
-
- 2月 地域イントラ関連の防災・地域づくり構想(総務省)
南房総市、山武郡・東金市提案(総務省関東総合通信局)
-
- 2月 日本データベース学会向けメールシステム導入
-
- 1月 デジタルアース社向けデジタルマップシステム受託
大手建設会社向けWEB総合システム受託開発開始
建設GISシステム共同開発開始
オーク情報システム、ネオGISとの共同開発

開発実績

2006年11月 大手建設会社向け情報共有システム
オーク情報システム配下にて
～12月28日 第1次システム納入テスト完了
第2次システム受託(～2007年2月20日)
第3次システム受託(～2007年3月30日)

10月 大手建設会社向け情報共有システム
業務委託契約締結
オーク情報システム社経由にて作業開始

10月 中堅建設会社向け
CADシステムの改良作業受託

10月 デジタルアース社とのGoogleEarthの有効活用
防災システムと防災マップへのインターフェイス開発受託

9月 地域イントラ関連の防災・地域づくり構想(総務省)
リオス社、セイコーアイ・インフォテックにてプロジェクト参画
～三菱重工業 台湾設計プロジェクト
現地設置工事完了

9月 日本SGIメッセージングシステム販売開始
パートナープログラム推進

7月 三菱重工業 台湾新幹線プロジェクトから
現地試験SV作業受託
JV:オーク情報システム

～6月 台湾新幹線プロジェクト
DWSのUC表示システム完成
現地据付調整テスト作業開始

4月 デジタルアース社、シリコンスタジオ社より
Google Earth連動の業務委託受託

4月 指紋システムズ(Bio-IDガード) 販売代理店契約締結
米国アナハイム、日本総代理店

3月 日本SGIメッセージングシステム
日本語化に関する作業受託

3月 フィリップス エレクトロニクス
PACS関連業務に関する役務受託

2月 三菱重工業 プラント交通システム事業センター
台湾新幹線プロジェクトから
DWSのUC表示システム開発をJVにて受託
JV:オーク情報システム

1月 日本SGI社内WEBシステム受託

開発実績

2005年12月 三菱重工業 プラント交通システム事業センター
台湾新幹線プロジェクトから
運行管理表示システムの事前調査案件受託

11月 日本SGIメッセージングシステムの代理権取得のためのコ
ンサルティング作業受託：英国GORDANO社対応

5月 日本SGIメッセージングシステム調査
コンサルティング作業受託
～6月 NEC社向けBiglobe配信システム納入
～7月 日本事務機改良分納入
～7月 NTT西日本向けホワイトボード POD納入
～8月 セイコーインスツル向けWeb会議システム 暫定普
及版納入

3月 NECシステムテクノロジー社から開発受託
海外対応版ホワイトボード製作着手

1月 マクロメディア社から開発受託「FCS」
1月～ NEC社向けBiglobeビデオストリーミング
2月～ 日本事務機向けWeb会議改良作業
2月～ NTT西日本向け「Breeze」ホワイトボード組み込み
～3月 NEC社向けBiglobe配信システム納入

1月 セイコーインスツル社から開発受託「FCS」
Web会議システム「ウィルコム」を利用した
「何時でも、何処でも、誰とでも」配信システム開発

2004年12月 マクロメディア社から開発受託
NECシステムテクノロジー社向け「Breeze」ホワイトボード作
成作業

10月 NECシステムテクノロジー社向け
マクロメディア社製「Breeze」の音声・画像配信用カスタムP
OD製作
10月～ ベネッセ E-ラーニング用へ移行
11月～ 日本事務機用Web会議へ移行
11月～ NEC社年賀放送用Web配信システムへ移行



【個人情報保護方針】

当社では お客様にいろいろなサービス・情報を提供するために、お客様の個人情報を活用させていただくこともあります。したがって、個人情報の活用に当たっては、適正かつ厳重な保護管理を行う責任があります。当社は、従来から個人情報保護に努めてまいりましたが、さらに、ブロードバンド時代の進展の中で、個人に関する情報を適切に管理できるようにすることが重要と考え、個人情報保護のための基本方針を以下に宣言し、「JISQ15001個人情報に関するコンプライアンスプログラムの要求事項」に則ったコンプライアンス・プログラムを策定するものとします。

1.個人情報とは

当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの、他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができるものを言います。

2.個人情報の収集と利用及び提供について

個人情報の収集、利用及び提供にあたっては、できる限りその目的を限定するとともに、個人情報に関する法令及びその他の規範を遵守します。

3.個人情報の管理について

個人情報を管理する際は、管理責任者を置き、適切な管理を行うとともに、外部への流出防止に努めます。また、外部からの不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等の危険防止に対して、適切かつ合理的なレベルの安全対策などの未然防止に万全を期すとともに、事故発生リスクに対して速やかに是正処置を講じます。

4.個人情報の利用について

個人情報の利用は、収集目的の達成のために必要な範囲に限り、お客様の権利を損なわないように、十分配慮して行います。

5.コンプライアンス・プログラムについて

コンプライアンス・プログラムは、今後の情勢変化に沿って継続的に改善します。



All Rights Reserved, BTC Confidential

← アクセスマップ



周辺詳細マップ

銀座線「京橋駅」 4番出口 徒歩3分
 都営浅草線「宝町駅」 A5出口 徒歩2分
 有楽町線「銀座一丁目駅」 10番出口 徒歩5分
 東京駅八重洲中央口 京橋出口 徒歩9分

住所 〒104-0031 東京都中央区京橋
 2丁目12番12号サカキビル2階
 TEL: 03(3567)4600 FAX: 03(3567)4605
 Email: info@btcons.com

URL <http://www.btcons.com/index.html>



All Rights Reserved, BTC Confidential